

「しまねの建設担い手の確保・育成へ向けた取組（アクションプラン）」の概要

建設産業の担い手確保・育成の取組を強化しています！

『新3K』（「給与」が良い、「休暇」が取れる、「希望」が持てる）を目指して

島根県では、建設産業の担い手の確保や育成に向け、取組を強化しています。

■背景、目的

- ・建設業就業者の減少や高齢化により、人手不足や技術承継が大きな課題となっています。
- ・建設業全体が、『新3K』に転換することが重要です。
- 『新3K』：「給与」が良い、「休暇」が取れる、「希望」が持てる…に共通する頭文字「K」から
- ・担い手の確保や育成を進めていくため、建設産業の魅力発信やICT導入推進を図る事業を新設するなど、取組を強化しています。
- ・継続する取組も含め、将来に向けての取組をとりまとめ、「しまねの建設担い手の確保・育成に向けた取組（アクションプラン）【令和5年3月】」（以下、「アクションプラン」）を作成しました。

■取組内容

①処遇の改善、②魅力・働き甲斐の向上、③生産性の向上（人手不足の改善）、④人材の育成、⑤環境づくり、⑥経営の持続性の確保 といった課題に対して、これまでの取組を継続するとともに、下記の取組を強化しています。（アクションプランP2～5参照）

- ・将来の担い手である若い世代だけでなく、保護者や学校関係者なども含む幅広い世代に対して、地域の守り手としての建設産業の魅力を発信
- ・県としても、ホームページやSNSなどでの情報発信を推進
- ・高齢化が深刻化しつつある技能者系の職種では事業者・業界団体とも小規模であることから、補助事業の利用要件の緩和など、県としての支援の方法を改善
- ・生産性の向上のため、ICTの活用やDXの推進を引き続き支援
- ・産学官の連携の重要性に鑑み、業界団体や国・県等の関係機関との連携・協力を強化
- ・イメージマークを制作し、活用

【「しまねの建設担い手の確保・育成へ向けた取組」イメージマーク】



「ミライビルダーズ」は、『未来を創る』と『将来の建設業にかかわる人』という意味をかけています。

■詳細

- ・「しまねの建設担い手の確保・育成へ向けた取組（アクションプラン）」を公表

（下記の県担当課ホームページ参照）

<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/kensetsu/taisaku/miryoku/torikumi.html>